



オアシス



第 36 号
令和 7 年
4 . 1

特集 あいさつ

特集 テーマ「あいさつ」



今回の特集は「あいさつ」についてです。オアシス発刊以来、「コミュニケーション」や「言葉の持つ力」など、「あいさつ」に関連したテーマを幾度となく取り上げてきました。

そもそも「オアシス」という本誌の名称自体が挨拶^{あいさつ}にまつわるものです。

改めてその意義を考えたとき「挨拶はなぜ必要か」に明確な答えができないもどかしさを感じたりしませんか。

何となく、礼儀として、常識だから、友好的な関係を築くためなどと、理由を付ければ色々あります。しかし、挨拶をするタイミングや TPO※に合わせた内容など、様々なものが複雑な世の中ではそのシチュエーションによって必要か不必要かという問題さえ発現するのです。

今回はそういった「あいさつ」の中身に迫っていきたいと思います。

あなたは子どもから聞かれたら何と答えますか？



なんで挨拶しなきゃいけないの？

豆知識

- オ…おはようございます
- ア…ありがとうございます
- シ…しつれいしました
- ス…すみませんでした

※ TPO とは、
次の頭文字からくる。
Time…時間（タイム）
Place…場所（プレイス）
Occasion…場合（オケーション）

自分から挨拶をする理由は、大きく分けて次の3つではないでしょうか。

- ① 相手の存在を認める
- ② 自分の存在のアピール
- ③ 自分と相手とのコミュニケーションを図る

挨拶をなぜするのか、普段その必要性をあまり意識しませんがそもそも人と人が出会ったとき、無言だと気まずいですよね。

人は挨拶をすることで、相手への気配り、自分という存在の自己表現さらには人間関係の構築といったことを自然と行っているのです。



また、挨拶の後には得られるものがたくさんあります。

1つめは、挨拶を返された時の喜びです。自分という存在を認められたような嬉しさがあります。

2つめは、いつも挨拶する間柄ならば、その時の相手の状態を知ることが出来るようになります。

“今日も元気だな” “昨日何かあったのかな” “なんだか忙しそうだな” と、不思議と分かってくることもあります。

3つめは、みんなが元気に挨拶をし合えば活気が生まれます。元気と元気が挨拶によって連鎖していきます。

さらに、大人と子どもが普段から挨拶をする関係となることで、子どもへの防犯効果が生まれることとなります。

それが、地域の安全・安心へと繋がっていくことでしょう。

地域の子どもは地域で守る取り組みを、まずは挨拶から始めてみませんか。



● まとめ

挨拶をするには相手が必要です。短い言葉や動作にも、お互いの存在を認め
また思いやろうとする気持ちを忘れないようにしたいものです。

いうなれば、人間関係をスタートさせる言葉ですから。

明るく大きな声で、そしてできれば笑顔を添えて、挨拶をしてみましょう。

たった一言の言葉の中に凄い力を持っている、それが「あいさつ」です。

ぜひ皆さんお試しあれ。



Let's Try!

報告 少年のつどい



朝倉市3ダム位置図

令和 6 年 10 月 27 日(日)「第 15 回 少年のつどい」を開催しました！

協賛：朝倉ライオンズクラブ、一般社団法人ジャパンケネルクラブ 協力：(独)水資源機構 筑後川上流総合管理所



小石原川ダムの湖畔「令和あさくら湖」をバックに記念撮影！



朝倉ライオンズクラブの大会会長（写真右）より協賛金贈呈

今回は、朝倉市内 3 つのダム（寺内ダム・江川ダム・小石原川ダム）を見学しました。この催しは、小学生に朝倉市の魅力を知っていただき、新しい友だちを作って思い出づくりをしてもらうことを目的としています。



寺内ダム内部



小石原川ダム内部



ダムクイズに挑戦



江川ダム湖畔

★子ども達の感想★

- ダムのふだんは行けない所に行けてとても楽しかったです。また行きたいと思いました。いろんなことを学べて勉強にもなったし、友達もできていい思い出になりました。
- 一つ一つのダムがちがう役わりがあってダムのことがいっぱい知れたからよかったです。

青少年の集い in あさくら

令和 6 年 12 月 22 日(日) 朝倉地域生涯学習センターにて
「第 14 回 青少年の集い in あさくら」を開催しました!



この催しでは、市内中学生による「少年の主張」の発表と
青少年育成を目的とした講演会を実施しており、司会は市内の高校生に行ってもらっています。

第 1 部 「少年の主張」(中学生による意見発表)

発表者



十文字中学校3年
吉塚 万紘 さん
「誰もが同じ人間なんだ」



甘木中学校3年
峯 つばさ さん
「未来の自分のために」



南陵中学校3年
篠原 壮太 さん
「『戦争』と『平和』とは」



杷木中学校3年
末石 衣舞姫 さん
「身近に感じる尊厳」



比良松中学校3年
江藤 陽路 さん
「『伝える』ことの大切さ」



秋月中学校2年
手嶋 美瑚 さん
「安心して生活できるには」



「少年の主張」の様子
(手話・通訳:朝倉市手話の会)



発表後のインタビューの様子



司会・進行(朝倉光陽高等学校)
2年 田島 萌衣 さん・2年 日下 琉仁 さん

第 2 部 講演「これが私の生きる道 ～ Message In A Bottle ～」講師:えとぴりかさん



今回の講師は、朝倉市出身のシンガーソングライターである「えとぴりか」さん。



生い立ちや自分の将来の夢への進み方等を話していただきました。



最後は想いを歌に乗せて、弾き語りを披露してくれました。

地区協議会

このコーナーでは7つの地区協議会の取り組みや地域で活動する青少年について紹介していきます。

甘木地区 楽しい親子ふれあい遠足

11月3日曜日 大型バス1台に甘木小学校区の親子のみなで大牟田市動物園へ親子ふれあい遠足に行ってきました。コロナ禍の影響で数年この事業も休止しておりましたが久々の親子遠足にバスの中では「わいわい、がやがや」子ども達は、大はしゃぎで楽しく出発することができました。園内では、各自親子に分かれて手づくりのお弁当を開いて楽しそうに食べ、動物を見て数時間過ごすことができ、楽しい一日でした。

やっぱりバスハイクでの親子遠足は楽しいなと感じたことでした。



南陵地区 地域文化発表会〈伝承文化〉

南陵中学校は、馬田・福田・蜷城の3つの小学校区 193 人の生徒からなりそのうちの 67 人が 1 年生です。毎年 11 月には地域文化発表会があり「民話と方言」「能楽」「獅子舞」に分かれ、1 年生が伝承文化に取り組んで発表しています。今回はその中の「民話と方言」の取材で蜷城地区にある「美奈宜神社」を訪問した中学生に密着してみて、「蜷城」と言われるようになった起源は、神話ではなく事実に基づいた神秘的なお話だと宮司さんから説明がありました。



今やパワースポットの白峯神社と式内十社



「蜷城のおこり」の座学



蜷獅子の特徴のシュロの説明



「蜷城」は、ここから始まった〈白鷺塚〉

座学の他、白鷺塚や県の無形文化財に指定されている「蜷獅子の本体」の見学にも訪れ、1800 年前からの文化をこれからも大切に自分たちが伝承していくという自覚が出来たのではないのでしょうか？

Jyumonji/Nanryo/Akizuki/Amagi
Tateishi/Hiramatu/Haki

HOT LINE

比良松地区 世界に誇る山田堰

大福小学校、朝倉東小学校の4年生は歴史遺産の山田堰や三連水車、堀川用水古賀百工について学んでいます。6月17日山田堰の通水式に合わせて山田堰に行き筑後川の水を堀川に送る仕組み、先人の知恵や工夫について学びました。



通水式



水源地見学

9月25日、山田堰土地改良区の方に説明していただきながら筑後川の源流をたどり、小国町森林組合、道の駅水辺の郷おおよま、筑後川水源地を見学に行きました。

水源林体験合同学習を通じて、筑後川や堀川用水がもたらす朝倉地域の豊かさを実感し他地域と水でつながっている事に気づきました。また、朝倉東小学校、大福小学校の交流を深めました。

杷木地区 第30回「いのち・愛・人権」展 in はき

12月7日に実施し、今回で30回を迎えた人権展。旧杷木町の時から大切に想いを繋げてきました。杷木小学校、杷木中学校、光陽高校、解放子ども会の生徒達が毎年参加をしてくれます。地域で創り継承し続ける人権展に、参加できることを本当に嬉しく思います。

今回は記念講演に語り部活動を続けられている竹中圭子さんをお迎えし、「シオンが咲いた」「かわいそうな象」「金のひしゃく」の3つのお話から命の朗読をしていただきました。戦争を知らない私達がどれほど想像できるでしょうか？会場は静まり、竹中さんの語る声とピアノの演奏と共に、話の中へと誘われ、その情景が目の前に広がるようでした。当時の生きる厳しさを感じ、涙を流す私と小学生の娘。豊かに感じ取ることが出来る嬉しさと安堵の気持ちになりました。

私たちの想いは次回の31回へと続きます。



竹中圭子さんの朗読



杷木解放子ども会

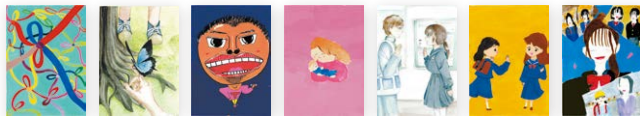
表紙イラストの結果発表

オアシス表紙イラストへの多数のご応募ありがとうございました。
審査の結果、応募作品の中から最優秀賞と敢闘賞を決定しました。

最優秀賞：十文字中学校 1 年 武田 遊句珠さん^{ゆくみ}

敢闘賞：秋月中学校 3 年 益田 佳恩さん^{かのん}

たくさんのご応募の中から一部紹介します。



最優秀賞作品



敢闘賞作品

第 37 号表紙イラストの募集

次号のテーマは「^{ふるさと}ボクらの故郷『あさくら』」です。

令和 7 年度は朝倉市制施行 20 周年です。あなたが考える「あさくら」を絵にしてください。

たくさんのご応募をお待ちしています。

【募集要項】

- ・募集期間：令和7年4月1日(火)～令和7年7月1日(火)
- ・応募資格：18歳以下 ・イラストの規格：八つ切程度の画用紙1枚、縦書き
- ・応募方法：イラストの裏面に氏名(ペンネームでも可)、フリガナ、年齢、連絡先を記入し申込先まで持参もしくは郵送してください。※郵送に要する費用については自己負担となります。
- ・賞：最優秀賞作品はオアシス第37号の表紙として採用させていただきます。その他の参加賞等はありません。
- ・審査について：応募作品はオアシス編集委員会で審査します。審査後、受賞者には掲載に関する確認のご連絡をさせていただきます。※なお、ご提出いただいた作品は原則として返却しませんのでご了承ください。

【問い合わせ・申込先】

朝倉市青少年育成市民会議事務局 〒 838-1592 福岡県朝倉市杷木池田 483-1

TEL : 0946-28-7595 FAX : 0946-63-3569 E-mail : danjo@city.asakura.lg.jp

穴あけが必要な場合は△を中心に開けてください。



●賛助会員 (令和 6 年 8 月 1 日～12 月 31 日)

ありがとうございました(賛助会員、敬称略、順不同)

【団体・法人】株式会社ブリヂストン、金川地区コミュニティ協議会

【個人】井上 和貴

◇賛助会員も随時募集中です。詳しくは HP まで◇

<https://www.city.asakura.lg.jp/www/contents/1462511042444/index.html>



編集後記

挨拶は関心を示すこと
マザーテレサの言葉に
「愛することの反対は憎し
むことではなく無関心で
いることだ」というのが
あります
挨拶が関心を示すことで
あれば、それは愛そうと
することである、と言
い換えられると思うので
挨拶の最も大切なところ
の一つがそこにあるの
ではないでしょうか

おすすめの
一冊

「死者は嘘をつかない」

著者：スティーヴン・キング

訳者：土屋晃 発行所 株式会社 文藝春秋



一人旅に持っていった一冊。

登場人物は美男でも美女でもなく
ささやかな喜びと様々な悩みや
苦労や過ちを抱え、どうにか日々
を生きている、いわばごく「普通」
の人々。

ところがごく「普通」に母と暮らし
ているジェイミーは、なぜか死者が

見えるし会話もできる。どんな嘘つきも死者になると嘘をつけない。そんなジェイミーの特殊能力を大人に利用され、だんだんヤバイ状況に引きずり込まれていくのだが、それは「後になって」分かることだ。

なにしろ 279 頁まで読んでも、ジェイミーの言う「これはホラーストーリーだ」の意味が分からない。残り 56 頁で一体何が起ころのだろう…。